

令和3年度 第8回金谷区地域協議会

次 第

日時：令和3年11月24日(水)午後6時～
会場：福祉交流プラザ2階 第1会議室

1 開 会

2 議題等の確認

3 報告

- (1) 令和2年度の「ヨーデル金谷」における市及び指定管理者の収支状況等について

4 議題

- (1) 「地域協議会に関する意識調査」結果を受けた取組について

- (2) その他

5 事務連絡

6 閉 会

令和2年度の「ヨーデル金谷」における 市及び指定管理者の収支状況等について

1 施設の概要

| | |
|-------|--------------|
| 所在地 | 大貫2丁目17番40号 |
| 設置 | 平成11年度 |
| 構造 | 鉄骨造 |
| 面積 | 延床400㎡ |
| 指定管理者 | リフレ上越山里振興(株) |

2 利用状況

(単位：人)

| 区分 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
|---------|--------|--------|--------|
| 利用者数 | 23,406 | 22,539 | 16,869 |
| うち一般 | 23,346 | 22,296 | 16,824 |
| うちブライダル | 60 | 243 | 45 |

3 市の収支状況

(単位：千円 (④を除く))

| 区分 | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
|----------------|----------|--------|--------|-------|
| ①収入 | | - | - | - |
| ②支出 | 修繕料 | 1,469 | 6,719 | 2,002 |
| | 管理運営委託料 | 6,726 | 7,040 | 7,040 |
| | 減収補填金(※) | - | 2,240 | - |
| | その他 | 163 | 0 | 39 |
| | 合計 | 8,358 | 15,999 | 9,081 |
| ③公費投入額(②-①) | | 8,358 | 15,999 | 9,081 |
| ④利用者1人当たり公費負担額 | | 357円 | 710円 | 538円 |

※ 新型コロナウイルス感染症の影響により利用料金収入等が減少した指定管理者に対し、協定に基づいて減収分を補填したものの。

4 指定管理者の収支状況

(税抜、単位：千円)

| 区分 | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
|---------|----------|--------|--------|--------|
| ①収入 | 利用料金収入 | 49,860 | 52,218 | 35,143 |
| | 管理運営委託料 | 6,228 | 6,458 | 6,400 |
| | 減収補填金(※) | - | 2,240 | - |
| | その他 | - | 16 | 5,407 |
| ②支出 | | 54,408 | 55,263 | 44,533 |
| 差引(①-②) | | 1,680 | 5,669 | 2,417 |

※ 3の※のとおり

5 令和2年度の主な取組等について

- ・ 国の緊急事態宣言に伴う臨時休館 4/19～5/12
- ・ テイクアウト商品の発売開始
- ・ メニュー及び価格の改定による利益率の改善
- ・ 雇用調整助成金やGoTo イート事業等を積極的に活用

ア意見交換について

| 項目 | 第7回地域協議会での意見 | 金谷区の取組（案） |
|-------------------------|---|---|
| <p>○地域住民との意見交換会について</p> | <p>【村田会長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自主的審議事項「金谷区の防災機能強化について」検討チームがモデル地区の選定に向けて協議していく中で、地元の町内へ防災訓練の取組状況等を聞いたりする、意見交換が必要になってくる。 ・地域協議会委員として、地域の課題を見つけ発見する、教えてもらうためには、意見交換することが必要である。地域の各種団体、地域の町内会の方々と、共有する場であると認識している。 <p>【石川委員】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域から要望があれば出向くことに、問題はない。ただ、意見交換会に来て欲しいという場所があるのか見えてこない。出張協議会については、何か課題があってそれを持って出かけられる要素があればよいが、課題がはっきりしてからでないという意味がない。 <p>【大瀧委員】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各地区、各町内会、一町民として地域協議会へ要求をし、予算がついたといった事実があると地域協議会の関心も出てくると思う。そういった事実がないと他人事のような感じがするのではないか。 <p>【加藤委員】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・意見交換は必要だと思うが、手を挙げてくれる町内があるのか心配。過去を見ると町内からあがってくる意見よりも、団体で要請・要望が出てきてそれを協議している状況である。各町内に出向いて「何かありますか」と聞いて、「こういうのがあります」というのが、この広い金谷地区であるのか。 <p>【神崎委員】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町内会に出向くよりは、他の活動をしている団体と意見交換をした方がよい。 ・活動発表会を大々的に宣伝して興味がある人に、こういうことが地域活動支援事業でできるし「地域活動支援事業のことを地域協議会でやっている」ことをPRするのがよい。 <p>【小林委員】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現時点で地域の課題を拾ったとしても、地域協議会から発信する権限がない。 ・今後の地域協議会の進め方との整合性を持って進めないとできないこともある。もう少し方向性を見極めてもいいのかもしれない。 <p>【高橋敏光委員】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域課題というのは町内や金谷地区を北部、中部、南部地区に分けた地域、山間部の方に分けた地域といろいろな形があるが、課題として残っているのは人材不足である。人材不足は、例えばボランティアで行っている児童生徒の見守隊の不足、防犯パトロールをする人材である。他には、民生委員、町内会長、消防団である。一番苦しんでいるのは消防団だと思う。 ・上越市内のあちこちに分遣所があるが広い金谷地区にはないことを、きっかかけに意見交換の話を持って行ってはどうか。 <p>【高橋誠委員】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和元年まで各会場で行った意見交換会でどういう意見が出ていたのか認識したうえで、検討した方がいいのではないか。 ・防災機能強化というプロジェクトが発足したので、これがもう少し煮詰まった段階で各町内または消防部との意見交換が非常に有効になると思う。今の現段階では、新型コロナウイルス感染症も含めてちょっと時期尚早かと思う。 <p>【高宮委員】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の状況もあり、出張協議会については、時期尚早かと思う。新型コロナウイルス感染症が収束した時点でやる。それまでに、金谷区地域協議会の中で、どのような課題があるか意見を出し合っていく。そのために、各町内から選ばれているので、自分のところにはどのような課題があるか、話し合いから進めていくべきと思う。 | <p>○自主的審議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・検討チームが協議を進めて行く中で、必要に応じて地域住民（団体）との意見交換を随時実施していく。 <p>○自主的審議事項以外</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域からの要望や新たな課題が出た場合、必要に応じて実施する。 <p>○出張協議会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症が落ち着くと思われる4月以降に、向橋町内会館を会場に実施する。 |

「地域協議会に関する意識調査」結果を受けた取組について（金谷区）

| | | |
|----------------------------|---|--|
| | <p>【長委員】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・意見交換会や出張協議会などがあること自体知らなかったもので、認知度を上げる。 ・課題を持っている人たちのところで意見交換会などを開いた方がいろいろ繋がっていくと思う。 <p>【土屋委員】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出張協議会はいろんな意見を聞くにはいいことだとは思いますが、それをどう解決するのか、どのようにしていったらいいのか、その道筋ができていないと感じた。金谷区の中にある各種団体と意見交換する中で、地域の課題を明確にして、話し合いをする方がいい。 ・人口が一番多い高田地区で何かあった場合にどう対応するか、分遣所というものが必要だというようなことを声として上げていく必要があると思う。そういうものが見えてくるのも意見交換の場だと思う。 <p>【平良木委員】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自主的審議事項における課題の解決に応じ、必要な場合に関係団体と意見交換を行う、今回であれば防災のことがいい。 ・出張協議会のねらいや地域の方のメリットがはっきりするまでは、地域へ出て行くほどのことがないので、このままこの場所がいいと思う。 <p>【益田委員】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今できることは、防災の検討チームで、ここで検討したり話を聞いたりできればいいと思う。 <p>【山井副会長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題があれば話を聞いたりすることもいいが、地域協議会委員ではあまり解決に乗れないと思う。 <p>【川住副会長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成27年に灰塚で行った出張協議会で、「防犯灯が非常に暗くて危険です」という意見が出て、その後振興協議会の方で防犯灯をやろうとなり、5年がかりで金谷区全部の防犯灯をLEDへ変えた経緯がある。 ・出張協議会で、本当に困っている人の意見を聞くには、地元の人に接することが大事ではないかという気がする。 ・向橋という町内に住んでいるが、公共事業が集中的に来ているため、地域の方は本工事が始まった時に非常に不安を感じていると思う。来年4月以降、向橋町内を一度見てもらいたい。 | |
| <p>○その他 (委員からの要望等)</p> | <p>なし</p> | |

「地域協議会に関する意識調査」結果を受けた取組について（金谷区）

イ会議運営について

| 項目 | 第7回地域協議会での意見 | 金谷区の取組（案） |
|---------------------|--|---|
| ○会議開催日、開催時間、回数について | ・特になし | ・現行どおりとする。 |
| ○視察や研修の積極的な実施について | <p>【石川委員】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他の地域協議会との意見交換はあまり気が進まない。 ・金谷地内を見た方が、知っていた方がいい気がする。 <p>【小林委員】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自主的審議をすすめるにあたり、来年度、避難所の3者立ち合いには何らかの形で、参加したい。 <p>【高橋敏光委員】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・金谷区観光巡りをできればいい。金谷地区全体を知ってもらうには、委員も現地を見てこういう歴史もある、こういう場所もあるということを一緒に勉強していければと思っている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・自主的審議を進めるうえで、必要な視察・研修を適宜実施する。 ・金谷区を知るため、金谷地域歴史を守る会が作成したマップをもとに、現地視察を行う。 |
| ○会議における進行、発言の機会について | ・特になし | <p>【会議の進行・発言の機会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現行の進め方でよい。 |
| ○その他（会議等に運営に関する改善点） | ・特になし | |

ウ情報発信について

| 項目 | 第7回地域協議会での意見 | 金谷区の取組（案） |
|---|--------------|------------|
| ○発行回数について（回覧板対応含む） | ・特になし | ・現行どおりとする。 |
| ○掲載内容について ・委員の声 ・自主的審議の進捗状況 ・地域活動支援事業の紹介 | ・特になし | ・現行どおりとする。 |

防災活動の実態に関する調査結果（金谷区のデータを抜粋）

1 調査・回答数

| | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
|-----|--------|--------|--------|-------|-------|
| 配布数 | 28町内会 | 28町内会 | 28町内会 | 28町内会 | 28町内会 |
| 回答数 | 27町内会 | 28町内会 | 28町内会 | 28町内会 | 28町内会 |

2 防災活動・防災訓練の実施状況

| 平成28年度 | | 平成29年度 | | 平成30年度 | | 令和元年度 | | 令和2年度 | | | |
|--------------|----|--------------|----|--------------|----|-------------------|----|---------------|----|---------------|----|
| 防災活動を実施している | 18 | 防災訓練を実施した | 17 | 防災訓練を実施した | 20 | 自主防災活動・訓練を実施した | 23 | 自主防災活動実施した | 12 | 自主防災訓練実施した | 6 |
| 防災活動を実施していない | 10 | 防災訓練を実施していない | 11 | 防災訓練を実施していない | 8 | 自主防災活動・訓練を実施していない | 5 | 自主防災活動実施していない | 16 | 自主防災訓練実施していない | 22 |
| 計 | 28 | 計 | 28 | 計 | 28 | 計 | 28 | 計 | 28 | 計 | 28 |

3 防災活動・防災訓練の実施時期

| 月 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
|-----|--------|--------|--------|-------|-------|
| 1月 | 2 | 0 | 1 | 0 | 調査なし |
| 2月 | 1 | 0 | 1 | 1 | |
| 3月 | 1 | 0 | 0 | 0 | |
| 4月 | 1 | 0 | 0 | 0 | |
| 5月 | 2 | 1 | 1 | 0 | |
| 6月 | 5 | 5 | 7 | 6 | |
| 7月 | 3 | 3 | 3 | 6 | |
| 8月 | 3 | 0 | 0 | 0 | |
| 9月 | 7 | 3 | 3 | 8 | |
| 10月 | 4 | 4 | 6 | 3 | |
| 11月 | 1 | 0 | 1 | 3 | |
| 12月 | 2 | 1 | 1 | 0 | |
| 計 | 32 | 17 | 24 | 27 | |

*複数回活動を実施した町内会があるため活動実施数と一致しない。

4 防災活動・防災訓練の内容

| 平成28年度 | | 平成29年度 | | 平成30年度 | | 令和元年度 | | 令和2年度 | |
|------------|----|-----------------------------------|----|---------------------------------------|----|----------------------------------|----|----------------|----|
| 避難訓練 | 10 | 初期消火訓練 | 12 | 初期消火訓練 | 15 | 避難訓練 | 12 | 防災啓発活動（町内会回覧等） | 6 |
| 消火訓練 | 8 | 避難訓練 | 10 | 避難訓練 | 11 | 初期消火訓練 | 11 | 初期消火訓練 | 3 |
| 合同訓練 | 4 | 講義・講話 ※1 | 10 | 講義・講話 ※1 | 8 | 救護・救出訓練 | 9 | 防災資機材点検・取扱確認 | 3 |
| 資機材取扱訓練等 | 3 | 防災資機材等取扱訓練 | 5 | 救護・救出訓練 | 7 | 講義・講話 ※1 | 9 | 避難訓練 | 2 |
| 炊出し訓練 | 3 | 救護・救出訓練 | 3 | 炊出し訓練 | 6 | 防災資機材等取扱訓練 | 6 | 町内会危険箇所調査 | 2 |
| 講話 | 3 | 炊出し訓練 | 3 | 防災体制の話合い | 5 | 町内会の防災体制の話合い | 6 | 講義・講話 ※ | 1 |
| AED | 2 | AED取扱い訓練 | 0 | 防災資機材等取扱訓練 | 4 | AED取扱い訓練 | 5 | 緊急連絡網作成・更新 | 1 |
| 救助・救護訓練 | 1 | その他 ※2 | 4 | AED取扱い訓練 | 2 | 炊出し訓練 | 3 | 自主防災組織規約等作成・更新 | 1 |
| 要援護者・避難者把握 | 1 | 計 | 47 | その他 ※2 | 4 | その他 ※2 | 6 | 救護・救出訓練 | 0 |
| 煙体験 | 0 | | | 計 | 62 | 計 | 67 | 要支援者搬送訓練 | 0 |
| 土のう訓練 | 0 | ※1 講義・講話の内容 | | | | | | 避難所開設運営訓練 | 0 |
| その他※ | 10 | ・防災士より講話 | | ※1 講義・講話の内容 | | ※1 講義、講話の内容 | | 防災DVD視聴 | 0 |
| 計 | 45 | ・こんな場所で地震に遭ったら | | ・市職員による防災講話 | | ・防災の自助・共助の説明ほか | | AED取扱訓練 | 0 |
| | | ・南消防署の指導を受けながら実施 | | ・市職員、防災アドバイザーの訪問指導 | | ・自助・共助・公助について | | 起震車体験・濃煙体験 | 0 |
| ※その他の内容 | | ・自主防災組織の説明、初動対応から避難 | | ・防災学習したまとめの発表会 | | ・避難所での注意点 | | 災害図上訓練 | 0 |
| ・防災担当部署確認 | | ・防災活動における共助の大切さ | | ・南消防署より5/12発生長野白馬地震の際の住民の対応で被害が縮小事例紹介 | | ・避難所での行動と留意点 | | 防災マップ作成・更新 | 0 |
| ・防災組織説明 | | ・アドバイザーからの講話 | | ・気象・避難に関する用語説明 | | ・土地の環境認識、所有資材の再確認指示 | | その他 | 0 |
| ・DVD鑑賞 | | ・上越南消防署職員による訓練状況の点検とアドバイス事項を含めた総評 | | ・防災組織、南消防署より講義 | | ・避難の仕方及び避難所での過ごし方 | | 計 | 19 |
| ・役割分担など | | ・防災組織の説明と避難の時期と仕方 | | ・消防署員の防災講話 | | | | | |
| ・活動計画 | | ※2 その他の内容 | | ※2 その他の内容 | | ※2 その他の内容 | | | |
| ・危険箇所の把握 | | ・ビデオ学習 | | ・応急手当講習 | | ・救急法講習会 | | | |
| ・防災講習会 | | ・救急救命 | | ・煙体験 | | ・町内防災委員の役務説明 | | | |
| ・避難食配布 | | ・災害時や日頃よりどんな支えが必要か | | ・担架、応急担架の作り方と使用を体験 | | ・濃煙体験、救命講習、東日本大震災の映像、段ボールベッドについて | | | |
| ・防災活動 | | ・地元消防部によるかけつけ消火放水 | | ・DVD視聴（熊本地震 震度7） | | ・濃煙体験、DVD視聴、防災用品展示・販売 | | | |
| ・震災時の対応講習 | | | | | | ・濃煙体験・映像視聴・防災用品の展示会 | | | |

※年度内に複数回訓練を実施した町内会があることから、調査・回答数と一致しない。

5 防災活動を実施しない理由

| 平成28年度 1つ選択 | | 平成29年度 (訓練未実施町内会のみ回答) 複数回答可 | | 平成30年度 (訓練未実施町内会のみ回答) 複数回答可 | | 令和元年度 (訓練未実施町内会のみ回答) 複数回答可 | | 令和2年度 (訓練未実施町内会のみ回答) 複数回答可 | |
|-----------------------------|---------------|---|----|-----------------------------------|---|---|---|--|----|
| 組織の規模が小さいため 実施できない | 5 | 組織の規模が小さいから | 5 | 組織の規模が小さいから | 2 | 組織の規模が小さいから | 2 | 新型コロナウイルス感染症 対策のため | 11 |
| 実施する時間を確保でき ない | 4 (内実施町内2) | 参加者が集まらないから | 1 | 実施する時間を確保でき ないから | 1 | 参加者が集まらないから | 1 | 組織の規模が小さいから | 3 |
| 必要性を感じていない | 2 | 訓練の必要性を感じてい ないから ※ | 0 | 2~3 年間隔で活動を行っ ているから | 1 | 訓練の必要性を感じていな いから | 0 | 2~3 年間隔で訓練を実施 しているから | 2 |
| その他※ | 1 | 実施する時間を確保でき ないから | 0 | 訓練の必要性を感じていな いから | 0 | 実施する時間を確保できな いから | 0 | 実施する時間を確保できな いから | 0 |
| 計 | 12 | その他※ | 4 | 参加者が集まらないから | 0 | 2~3 年間隔で訓練を実施 しているから | 0 | 参加者が集まらないから | 0 |
| ※その他の内容 ・倉庫完成後に防災活動を実施方針 | | 計 | 10 | その他※ | 4 | その他※ | 2 | その他 | 0 |
| | | ※その他の内容 ・資機材の保管場所がない ・運営に協力してくれる役員がい ない (H30 からは役員を立てて実施 していく) ・大貫4町内会にて合同自主防災訓 練を3年に1度実施することに決 定。次回31年度に4町内会自主訓 練実施の予定 ・訓練の方法が分からない | | 回答なし | 0 | 計 | 5 | ※その他の内容 ・自主防災組織結成に向け、取組中の ため ・集落に人が住んでいないため | |
| | | | | 計 | 8 | ※その他の内容 ・実施したいが、町内として意向がま とまってない。 ・訓練を計画したが、当日荒天の為、 中止した。 ・町内会に常時住んでいる人が少ない ため、訓練が実施できない。 ・高齢者数名のため、防災活動になら ない。 | | | |

6 連携している組織・防災訓練に関わった団体について

| 平成28年度 複数回答可 | | 平成29年度 (訓練実施町内会のみ回答) 複数回答可 | | 平成30年度 (訓練実施町内会のみ回答) 複数回答可 | | 令和元年度 (訓練実施町内会のみ回答) 複数回答可 | | 令和2年度 |
|-----------------|----|----------------------------------|----|---------------------------------------|----|--|----|-------|
| 消防団 | 20 | 消防団 | 12 | 消防団 | 10 | 消防団 | 12 | 調査なし |
| 民生委員・児童委員 | 8 | 民生・児童委員 | 9 | 民生・児童委員 | 6 | 民生・児童委員 | 10 | |
| 学校(小・中・高・大学) | 5 | 防災アドバイザー | 4 | 防災アドバイザー | 2 | 消防署(南消防署) | 9 | |
| 社会福祉協議会・福祉団体 | 1 | 社会福祉協議会・福祉団体 | 2 | 学校(小・中・高) | 1 | 近隣町内会 | 4 | |
| 企業(事業所) | 1 | 学校(小・中・高) | 1 | 近隣町内会 | 0 | 学校(小・中・高) | 2 | |
| その他 | 2 | 近隣町内会 | 0 | 社会福祉協議会・福祉団体 | 0 | 地元企業 | 1 | |
| 特になし | 4 | 地元企業 | 0 | 地元企業 | 0 | 防災士会 | 0 | |
| 計 | 41 | その他※ | 1 | その他※ | 8 | 社会福祉協議会・福祉団体 | 0 | |
| | | 回答なし(連携なし) | 1 | 回答なし(連携なし) | 0 | その他※ | 3 | |
| | | 計 | 30 | 計 | 27 | 回答なし(連携なし) | 3 | |
| | | ※その他の内容 ・ 駐在所 | | ※その他の内容 ・ 市職員 ・ 消防署 ・ 町内会OB会 | | 計 | 44 | |
| | | | | | | ※その他の内容 ・ 防災アドバイザー ・ 老人会 ・ まちづくり協議会 | | |

7 防災活動の活性化に有効と考えること

| 平成28年度 複数回答可 | |
|--------------------|----|
| 住民対象に防災研修を実施する | 17 |
| 専門的な知識を有する者の指導を受ける | 11 |
| 近隣町内会と連携し訓練など実施する | 9 |
| 今の取組で満足している | 3 |
| 計 | 40 |

8 訓練等を実施する上で困っていること

| 平成28年度 1つ選択 | | 平成29年度 複数回答可 | | 平成30年度 複数回答可 | | 令和元年度 複数回答可 | | 令和2年度 複数回答可 | |
|-----------------------|----|--|----|---|----|---|----|---|----|
| リーダー等の人材育成が進んでいない | 7 | 住民の防災に対する意識が低い | 6 | 住民の防災に対する意識が低い | 6 | 防災訓練に使える予算が少ない | 9 | 防災リーダー等のなり手がいない | 8 |
| 防災活動の企画や実施方法が分からない | 5 | 防災訓練に使える予算が少ない | 5 | 防災訓練への参加者が少ない | 5 | 防災リーダー等のなり手がいない | 8 | 防災訓練への参加者が少ない | 6 |
| 防災活動への参加者が少ない | 4 | 自主防災の拠点や資機材保管場所がない | 5 | 防災リーダー等のなり手がいない | 4 | 防災訓練への参加者が少ない | 7 | 防災訓練に使える予算が少ない | 6 |
| 活動費や資機材の不足 | 2 | 防災訓練への参加者が少ない | 4 | 防災訓練に使える予算が少ない | 4 | 住民の防災に対する意識が低い | 6 | 住民の防災に対する意識が低い | 4 |
| 活動拠点や資機材を保管する場所がない | 2 | 防災リーダー等のなり手がいない | 2 | 防災訓練の企画や実施の方法が分からない | 2 | 自主防災の拠点や資機材保管場所がない | 4 | 防災訓練の企画や実施の方法が分からない | 3 |
| その他 | 1 | 防災訓練の企画や実施の方法が分からない | 1 | 自主防災の拠点や資機材保管場所がない | 2 | 防災訓練の企画や実施の方法が分からない | 2 | 自主防災の拠点や資機材保管場所がない | 2 |
| 特になし | 6 | その他※ | 7 | その他※ | 10 | その他 ※ | 5 | その他 ※ | 6 |
| | | 回答なし | 8 | 回答なし | 7 | 回答なし(困っていることがない) | 7 | 回答なし(困っていることがない) | 6 |
| 計 | 27 | 計 | 38 | 計 | 40 | 計 | 48 | 計 | 41 |
| ※その他の意見 ・炊き出し訓練の充実 | | ※その他の意見 ・何をしたら効果的な訓練になるか模索中 ・保有したい資機材は高額にて購入出来ない(発電機、非常食料等) ・防災訓練がマンネリ化しないよう各種の指導を受けたい ・アパート等集合住宅入居者への周知、参画 ・災害用の資機材を備え付けている場所が狭く、災害時の初動対応に支障が予想される | | ※その他の意見 ・新たに自主防災組織を結成したので、これから活動していきたい ・手付かずのため、これから進めたいと考えている ・防災士の次の人材を選出できていないこと ・マンネリにならないように現実に沿った企画を立案している ・備蓄、食料に使える予算がない ・毎年災害が多く、規模や変化が拡大、常駐化している。使える予算を拡大、弾力化してほしい ・町内会の住民は、ほとんどが通い農家であり、衛星携帯の保管場所等の情報共有はしているが、それ以上のことはできないのが現状である ・住民が協力的で特に困っていることはない | | ※ その他の意見 ・活動についてはややマンネリ化して困っている ・毎年同じ内容で進展がないように思われる ・マンネリ化しないように企画検討を行っている ・充実した町内との差が拡大 ・高齢化 | | ※ その他の意見 ・住民より、マンネリ化の指摘あり ・初歩的な段階から抜け出せていない ・同じ内容ではマンネリ化となる。新しい方法を考えなくては ・避難訓練のマンネリ化 ・炊出し訓練の充実 ・町内の防災士の知識不足 | |

9 町内会防災士の活動状況

| 平成28年度 ※1つ選択 | | 平成29年度 (防災士がいる町内会のみ回答) ※複数回答可 | | 平成30年度 (防災士がいる町内会のみ回答) ※複数回答可 | | 令和元年度 (防災士がいる町内会のみ回答) ※複数回答可 | | 令和2年度 | |
|-----------------|----|---|----|-------------------------------------|----|------------------------------------|----|-------|--|
| 活躍している | 9 | 防災訓練の企画・指導・講評 | 9 | 防災訓練の企画・指導・講評 | 10 | 防災訓練の企画・指導・講評 | 5 | 調査なし | |
| 活躍していない | 4 | 啓発活動・マニュアル等の作成 | 0 | 啓発活動・マニュアル等の作成 | 0 | 啓発活動・マニュアル等の作成 | 2 | | |
| 活動状況を把握していない | 2 | 防災士会支部などとの連携 | 0 | 防災士会支部などとの連携 | 0 | 活動なし | 7 | | |
| 計 | 15 | 新規資格取得のため、今後活動 | 0 | 新規資格取得のため、今後活動 | 0 | その他※ | 2 | | |
| | | 体調不良等により活動不可 | 1 | 体調不良等により活動不可 | 1 | 未回答 | 4 | | |
| | | 活動なし | 4 | 活動なし | 4 | 計 | 20 | | |
| | | その他※ | 1 | その他※ | 1 | ※その他の内容 ・町内会長との兼務 ・訓練の参加 | | | |
| | | 未回答 | 3 | 未回答 | 3 | | | | |
| | | 計 | 18 | 計 | 19 | | | | |
| | | ※その他の内容 ・職場関係で資格を取得しているが、 町内で特に活動はしていない。活 躍してもらおう方法を考えている。 | | | | | | | |

10 防災訓練への町内会の防災士の参加の有無

| 平成28年度 | | 平成29年度 (訓練実施町内会のみ回答) | | 平成30年度 (訓練実施町内会のみ回答) | | 令和元年度 (訓練実施町内会のみ回答) | | 令和2年度 (訓練実施町内会のみ回答) | |
|--------|---------|-------------------------|---------|-------------------------|---------------------|------------------------|---------------------|------------------------|--|
| 調査なし | 参加した | 11 | 参加した | 11 | 参加した | 12 | 参加した | 4 | |
| | 参加していない | 2 | 参加していない | 2 | 参加していない／防災士がい ない | 11 | 参加していない／防災士がい ない | 8 | |
| | 防災士がいない | 4 | 防災士がいない | 8 | | | | | |
| | 計 | 17 | 計 | 21 | 計 | 23 | 計 | 12 | |

11 新型コロナウイルス感染症による影響について

| 令和2年度 | |
|--------------|----|
| 防災活動を中止した | 11 |
| 防災活動を延期した | 0 |
| 防災活動を縮小して行った | 9 |
| 特に影響はなかった | 8 |
| 計 | 28 |

12 その他・意見要望

| 平成28年度 | 平成29年度 |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・他の町内でも、私どもの町内と似ている状態の町内会が、どのような取組をされているか教えてほしい。 ・市民安全課の防災活動の報告を地区町内会長会議で説明していただいたが、他の町内会の組織や実践活動など共有化してほしい。 ・資機材整備費の補助額が30万円と少ないために、緊急時のけが人や要介護人の運搬にリヤカー購入を考えているが、10万円程度の費用負担が困難である。 ・避難所の備品に段ボールによる仕切り壁や段ボールベットなどを検討しては如何でしょうか。今の避難所ではなくてはならない必需品と考える。 ・町内の自主防災委員の研修として視察や研修会等を計画したいが、防災活動費の5万円は対象となるのでしょうか。また、他に助成金で活用できるものがあれば教えてほしい。 ・訓練参加者を例に見ても防災意識に関心が無いのが現状である。(他人事のようです) ・災害に直接遭ってしまった地域の体験談の講話等を取り入れた内容を訓練ごとに盛り込んでいきたい考えがある。 ・防災行動知識不足のため、防災研修講座を開いてほしい。 ・防災訓練事項等の書物があればいただきたい。 ・市の防災士認定資格の増員(現1名で日中は勤務中で不在)＝高齢者でもよいか? ・訓練は訓練として、皆さんが認識しているからではないか、実際に起きた時の避難行動が飯小学校、上越高校への避難誘導が想定されていない現状がある。役員の皆さんが活躍し完了した。 | <ul style="list-style-type: none"> ・災害によるリスクが低いことが関心の低さにつながっているのでは。 ・訓練に消防士や市の防災担当者から講評してもらえるとありがたい。 ・資機材は町内行事に使うもので特に災害用ではない。今、補助金を利用して何をそろえるか思案中です。 ・防災資材(リヤカー・車いす等)を購入したいが予算が無い。 ・研修会等の実施に関する予算が無い。 ・指定避難所(飯小学校)への避難訓練が行えないか考えているところである。 ・防災士資格者の増員及び補助金拡充＝高齢者にも。 ・小さい町内でも最低限必要な備え付防火防災資材、物品の明示、町内予算は限られており、公的助成の額の増加希望。 ・他の町内の訓練を見て参考にしたい。 |

| 平成30年度 | 令和元年度 | | | | |
|--|--|-------|---|-------|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・段階を踏みながら防災活動をしているので、ハザードマップを活用した活動まで至っていない。 ・冬期間における避難所への避難に心配がある。(手押し車を押して避難する高齢者がいるため、積雪の影響を懸念) ・黒田小学校の6年生が年間を通して防災について学習した成果を町内総会の時に発表していただいた。6年生の先生に感謝。 ・防災備品並びに備蓄(リヤカー、発電機、非常用飲料水並びに食料等)購入資金が無い為、進んでいないのが実情で、市からの補助を期待するところである。(ご検討いただきたい) ・高田西部地震のあった、高地から平地の境に立地している地域と思っている。その場合どのような状況になるのか、予想される状況を発信していただきたい。 ・本格的な炊出しをやってみたいと思っている。いつもレトルト食品。防災活動の補助金を活用したいと考えている。 ・他の町内がどのような訓練をやっているか知りたい。この調査結果を教えてください。 ・近隣町内と合同訓練が出来ればと思っている。 ・ハザードマップについては、通いの住民にも配布し、情報共有を図ることとする。 ・高齢者数名のため、何もできない。必要に応じ確認、顔合わせ。(最低週1回は顔合わせ) | <table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="1478 1144 2798 1549">令和元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1478 1144 2798 1549"> <ul style="list-style-type: none"> ・市の担当者からも訓練を見ていただき、講評してほしい。 ・主に地震の発生で計画しているので、ハザードマップは今後活用したいと考えている。 ・個々に活動している防災士がいない。講習による防災士の取得をお願いしたい。 ・防災資機材を置くスペースができたので、防災活動を行いたいと思っている。 ・毎年家具の移動防止とガラスの飛散防止フィルムについて訴えているが、あまり危機感を持っているように思えない。 ・今年度は大貫4町内会合同で、指定避難所を使用した避難訓練を中心に実施した。 ・防災士の教育・指導として、町内会で活動するように指導してもらいたい。 </td> </tr> <tr> <th data-bbox="1478 1549 2798 1598">令和2年度</th> </tr> <tr> <td data-bbox="1478 1598 2798 1927"> <ul style="list-style-type: none"> ・来年度は活動に取り組む予定。 ・参加者が多いと距離は取れないし、少ないと市への報告にならない。 ・地域は災害の発生リスクが低いと思っている住民が多い ・令和元年度から大貫4町内会合同で実施した。 ・災害実態に即した避難訓練等を考えている。 </td> </tr> </tbody> </table> | 令和元年度 | <ul style="list-style-type: none"> ・市の担当者からも訓練を見ていただき、講評してほしい。 ・主に地震の発生で計画しているので、ハザードマップは今後活用したいと考えている。 ・個々に活動している防災士がいない。講習による防災士の取得をお願いしたい。 ・防災資機材を置くスペースができたので、防災活動を行いたいと思っている。 ・毎年家具の移動防止とガラスの飛散防止フィルムについて訴えているが、あまり危機感を持っているように思えない。 ・今年度は大貫4町内会合同で、指定避難所を使用した避難訓練を中心に実施した。 ・防災士の教育・指導として、町内会で活動するように指導してもらいたい。 | 令和2年度 | <ul style="list-style-type: none"> ・来年度は活動に取り組む予定。 ・参加者が多いと距離は取れないし、少ないと市への報告にならない。 ・地域は災害の発生リスクが低いと思っている住民が多い ・令和元年度から大貫4町内会合同で実施した。 ・災害実態に即した避難訓練等を考えている。 |
| 令和元年度 | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・市の担当者からも訓練を見ていただき、講評してほしい。 ・主に地震の発生で計画しているので、ハザードマップは今後活用したいと考えている。 ・個々に活動している防災士がいない。講習による防災士の取得をお願いしたい。 ・防災資機材を置くスペースができたので、防災活動を行いたいと思っている。 ・毎年家具の移動防止とガラスの飛散防止フィルムについて訴えているが、あまり危機感を持っているように思えない。 ・今年度は大貫4町内会合同で、指定避難所を使用した避難訓練を中心に実施した。 ・防災士の教育・指導として、町内会で活動するように指導してもらいたい。 | | | | | |
| 令和2年度 | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・来年度は活動に取り組む予定。 ・参加者が多いと距離は取れないし、少ないと市への報告にならない。 ・地域は災害の発生リスクが低いと思っている住民が多い ・令和元年度から大貫4町内会合同で実施した。 ・災害実態に即した避難訓練等を考えている。 | | | | | |